

1. 調査の目的

ウェットランド調査では、灰塚ダムの「知和ウェットランド」に生息する鳥類種を継続的に記録しています。

2. 調査の実施状況

(1) 調査の実施日

今年度の春季調査は鳥類が渡りや繁殖でウェットランドを訪れる時期に合わせて設定しました。

調査時期	月 日
冬季	平成 21 年 1 月 24~25 日
春季	平成 21 年 5 月 22~24 日
初夏	平成 21 年 6 月 実施予定
秋季①	平成 21 年 10 月 実施予定
秋季②	平成 21 年 11 月 実施予定
平成 22 年 (冬・春・夏・秋①・秋②) 実施予定	

(2) 調査の方法

ウェットランド内に設定した5つの調査区に出現する鳥の種と数を記録しました。



調査区



朝・昼・午後は双眼鏡、望遠鏡を使って調査



夜間は主に鳴声を頼りに調査

3. 調査結果

今回の調査では、合計 13 目 27 科 51 種を確認しました。

ウェットランドの指標種に指定されているヒクイナとオオヨシキリが渡来していました。また、繁殖のために南から日本へやってきた夏鳥として、フッポウソウを確認しました。フッポウソウは WL に設置した巣箱に出入りしていました。渡りの途中でウェットランドを通過中と思われるコヨシキリとシマセンニュウも確認することができました。

知和ウェットランドは鳥類の渡りの中継地として位置づいているといえるでしょう。

ウェットランドの夏鳥と旅鳥

ヒクイナ (5/23)

水田や湿地や小川の草むらやヨシ原にいます。キョッ、キョッ、という特徴的な声で鳴きます。



オオヨシキリ (5/24)

ヨシ原に渡来する夏鳥です。アシなどの先端にとまって「ギョギョシ」と鳴くのを見ることができます。



コヨシキリ (5/23)

主にヨシ原に渡来する旅鳥です。オオヨシキリに似たさえずりで「ギョギョ……」と鳴きます。オオヨシキリよりもやや乾いた湿地を好むようです。

フッポウソウ (5/23)

灰塚ダムでは、一帯に架けられた巣箱を利用して繁殖しています。飛んでいる虫などを食べます。



シマセンニュウ (5/23)

夏に北海道で繁殖し、渡りの途中で WL を通過する旅鳥です。やぶの中を潜行するように動き回ります。

